

二〇二四年八月一七日

神の杜深閑として今朝の秋	澄子
夏の果貝殻絵馬の文字うすれ	なつき
蓮の池葉裏に揺るる晩夏光	むべ
ドームなるステンドグラス堂涼し	わかば
畔行けば吾を打ち囲む群れ蜻蛉	むべ
敗戦忌核なき世をと祈りけり	わかば
赤とんぼ草の穂先に逆立ちす	ぼんこ

定例WEB句会みの選

二〇二四年八月一七日